

北ガスグループ 2018年度 第2四半期決算発表

北海道ガス株式会社
2018年10月31日

2018年度 第2四半期決算の概要

連結、個別ともに、売上高は2期連続の増収（過去最高額）、
経常利益は2期ぶりの減益

北ガスグループ（連結）

売上高

464億94百万円（12.4%増）

経常利益

7億18百万円（17.0%減）

（）内は、前年同期比較

北海道ガス（個別）

売上高

402億68百万円（14.9%増）

経常利益

5億42百万円（17.6%減）

（）内は、前年同期比較

(連結 総売上高の内訳)

単位：百万円

項目	当期	構成比
都市ガス	20,698	44.5%
LNG販売	3,399	7.3%
電力	10,393	22.4%
LPG	2,797	6.0%
その他エネルギー	2,764	6.0%
工事及び器具	6,003	12.9%
その他	437	0.9%
合計	46,494	

ガス

ガス販売量

お客さま件数増により増加

ガス販売量

2億1千5百万m³(前年同期比+1.2%)

 (単位:千m³)

		当期	前期	増減	増減率
家庭用		61,478	59,255	+2,223	+3.8%
業務用	商業用	80,254	80,841	▲586	▲0.7%
	工業用	39,439	38,743	+696	+1.8%
	公用	16,660	16,719	▲59	▲0.4%
	医療用	14,601	14,655	▲54	▲0.4%
	計	150,954	150,958	▲4	0.0%
卸供給		2,969	2,682	+287	+10.7%
合計		215,401	212,894	+2,507	+1.2%

ガス

ガスのお客さま件数

新設増 かつ、ガスをご利用いただく用途が拡大

お客さま件数 **572,888件** (+1,344件) ※()内は、前年度末571,544件との比較

- 2015年度以降、上期4期連続でお客さま件数が純増

(単位:件)

	新設件数	撤去件数	増減
家庭用	4,403	▲3,032	+1,371
業務用	390	▲417	▲27
合計	4,793	▲3,449	+1,344

電力

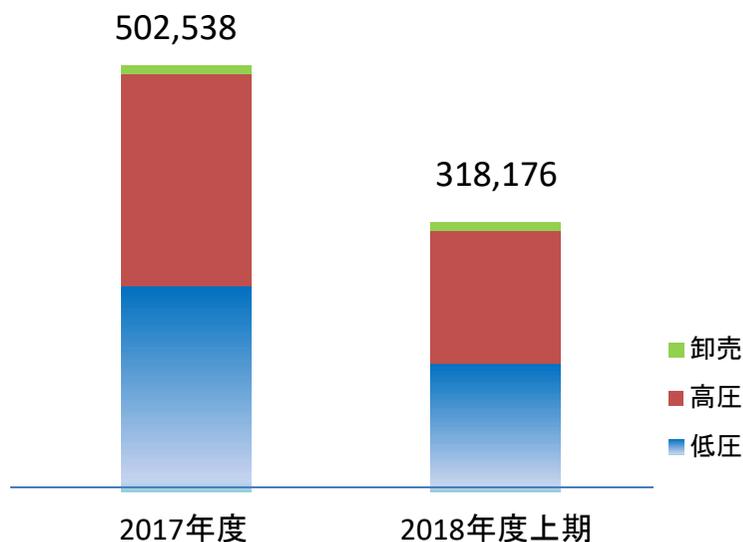
電力販売量・お客さま件数

全道12.5万件のお客さまに供給

電力販売量

3億1千8百万kWh

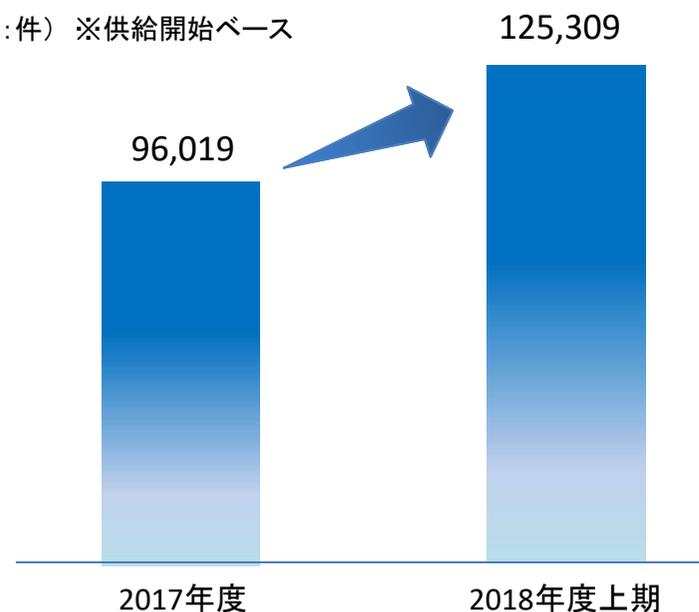
(単位:千kWh)



お客さま件数

125,309件 (前年度末比+29,290件)

(単位:件) ※供給開始ベース



主な営業活動状況(家庭用)

- 各分野(戸建・分譲集合・賃貸集合)とも「新築」が好調
- ガスセントラルヒーティングが増加

戸建

- 「エコジョーズ」(=戸建向けセントラルヒーティング)
 - ・(新築) **5期連続 シェア90% 以上(見込み)** (※札幌地区ガス管敷設エリア内・当社調べ)
 - ・(既築) **累計採用数 1万件突破**
- 「ガスマイホーム発電」(新築+既築)
 - ・「コレモ」「エネファーム」実績 : 前年同期比+8.6% (551件獲得)
うち、「コレモ」 : 前年同期比+14.3% (456件獲得)

分譲集合

- 「Fact」(=マンション向けセントラルヒーティング) (※札幌市内竣工ベース・当社調べ)
 - ・(新築) **5期連続 シェア90% 以上**

賃貸集合

- エコジョーズ・ガス給湯器・暖房機等 (※札幌市内竣工ベース・当社調べ)
 - ・(新築)北ガスグループ(北ガス+北ガスジェネックス)採用 : 前年同期比+14.6%
(上期で 5,183件獲得・過去最高)

主な営業活動状況(業務用)

業務用

天然ガス(開発量)

期間計画達成率112%

都市エネルギー分野

- 既築物件の燃転: LINKS(お客さまデータの蓄積)を活用し、設備更新期に営業

中小口業務用分野

- 既築物件への巡回、お客さまの店舗利用促進(全社的取り組み)

産業用分野

- 既築物件の大型燃転工事完了
- 設備増強・増設による使用量増加

LNGサテライト供給

天然ガス(開発量)

期間計画達成率121%

- 新規の獲得、既存のお客さまのボイラー、空調燃転等による増量
 - 安定配送、省エネオペレーションのノウハウを活かし付加価値で差別化
- ⇒ 早期10万トンの達成へ

電力

主な営業活動状況(電力)

全道(離島除く)、
12.5万件のお客さまへ供給

お客さまとの接点機会 による提案活動

「北ガスフレアスト」によるお客さま宅でのサービス機会・各種イベントでのPR

業務機会でのPR



お客さま宅訪問・
サービス提供機会

各種イベント展開



環境広場さっぽろ
(アクセスサッポロ)



フレアストイベント
(SAGATIK)

～「エネルギーと環境の最適化による快適な社会の創造」に向けた、省エネサービスの拡充～

省エネサービスの提供

「TagTag」(*)での省エネアドバイス
サービスを展開 (*北ガス会員制Webサービス)

●「TagTag」会員数：
約21,893名 (2018年9月末)

■類似世帯とのエネルギー比較



■メールによる電力使用量の
前週比較のお知らせ



2018年度第2四半期決算

連結、個別とも増収減益

当期純利益は2期連続の増益

	連結	個別	主な要因
売上高	464億94百万円 (12.4%増)	402億68百万円 (14.9%増)	ガス事業: 240億円(うち LNG液売33億円) 電力事業: 103億円
営業利益	6億61百万円 (18.2%減)	4億61百万円 (12.4%減)	減価償却費等の販管費の増加等
経常利益	7億18百万円 (17.0%減)	5億42百万円 (17.6%減)	
当期純利益	10億6百万円 (90.5%増)	13億58百万円 (287.1%増)	石狩LNG棧橋(株)への受入設備の売却

()内は、前年同期比較

連結財政状態・配当

※千万円以下切り捨て ()内は、前年度末比増減

	2018年度実績	主な要因など
総資産	1,471億円 (0.8億円減)	・季節的要因による売掛債権の減少
純資産	455億円 (9億円増)	・当期純利益による利益剰余金の増加
自己資本比率	29.7% (0.7ポイント増)	
キャッシュフロー 営業活動 投資活動 財務活動	8億円の収入 43億円の支出 17億円の収入	・営業活動による収入を導管設備等への投資に充当 ・不足分は期首の現預金に加え外部から資金を調達
配当	[上期] 4.5円 [下期] 22.5円	・上期は、1株あたり4.5円 ・10月1日を効力発生日として5株につき1株の株式併合を実施し、期末配当は22.5円(予定) ※株式併合を考慮しない場合の期末配当は、上期同様4.5円 → <u>年間配当金は前年度より1円増配の9円</u>

2018年度の業績予想

ガス販売量目標

6億7百万m³ (前年度比 5.2%増)

電気目標

累計お客さま件数 14万件

北ガスグループ(連結)

売上高

1,170億円

経常利益

26億円

当期純利益

23億円

北海道ガス(単体)

売上高

1,010億円

経常利益

19億円

当期純利益

23億円

業績予想変更なし

2018年度の主な取り組み

～ 「総合エネルギーサービス事業」展開に向けた強靱な基盤整備

北ガス石狩発電所



1. ガス事業基盤の強化

- 灯油からの燃転の拡大、新築賃貸シェア向上に向けた営業強化
 - ・データ活用型営業、導管延伸営業
- 保安対応力の更なる強化

導管延伸



2. 電力事業の推進

- 14万件達成に向けた営業活動
 - ・接点業務機会でのPR強化
 - ・オール電化向け料金
- 供給安定性・環境性・経済性に優れた電源の調達・整備
 - ・北ガス石狩発電所の営業運転開始

災害に強い社会づくりへの貢献

- 災害時の防災情報発信の強化
- 分散型エネルギー社会（自立分散型電源）の普及拡大

3. 北ガス版エネルギー管理サービスの展開

- 「EMINEL」のサービス拡大
- 省エネサポートサービスのリリース
 - ・TagTagでのLINEサービス
- CEMS (Community Energy Management System)
 - ・北4東6再開発地区

「北ガスの電気とどけ隊」



4. 人材基盤の強化

「作業」から「仕事」へ、新社屋建設 等

5. 地域貢献

・北ガス硬式野球部のCSR活動 等



「EMINEL」

～ エネルギーと環境の最適化による快適な社会の創造 ～